

東京都市大学付属中学校・高等学校

中学入試

住所 東京都世田谷区成城 1-13-1 電話 03-3415-0104 FAX 03-3749-0265
 URL <http://www.tcu-jsh.ed.jp/>
 帰国生受け入れ開始年度 2014年
 2019年度帰国生在籍数 中学1年:44人 中学2年:47人 中学3年:50人(※帰国生入試による入学時の在籍者数。)
 帰国生のための部署 国際部

帰国生入試について					
出願資格・条件	・日本の義務教育期間における海外就学期間が通算1年以上・帰国生入試の出願時点で、帰国3年以内 ※その他、応相談				
出願書類	○インターネットへの入力による出願 但し、入試の当日朝のみ窓口出願を行う。(郵送による出願は行わない。) その他提出書類:①海外での最終学年の成績を証明するもの(通知表のコピーなど) ②語学検定(英検・TOEIC等)の合格証またはスコアのコピー(※お持ちの方のみ) ※国内在住者は上記書類を郵送。 ※海外在住者は入試当日に窓口へ提出。				
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	267	255	145	44
	2018年	262	255	167	47
	2017年	223	210	156	50
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	(※欠員が生じた場合、当該の学年に限って募集を行う。)				
出願書類	入学願書・志願者身上書・海外在留証明書 成績証明書・その他				
募集	若干名				
実施時期	3月及び7月				
帰国生に対する配慮					
<p>クラス編成・授業体制については、基本的に一般生と区別はしません。2019年度の中学1年生の入学者数は280名ですが、そのうち帰国生入試を経て入学した生徒は44名です。ちなみに、他学年の帰国生数は次のとおりです。中学2年:47名、中学3年:50名、高校1年:44名、高校2年:31名(注:数字はそれぞれ入学時のもの)。海外の文化に触れてきた帰国生と一般入試で入学してきた生徒は、価値観の違いから摩擦が起こることもあるかもしれませんが、しかし、本校では、あくまでもお互いを認め合うという視点からすべての出来事に対応します。また、帰国生が抱える悩みに対しては、それがごく小さいものであっても、決してそのサインを見落とすことがないように細心の注意を払いたいと考えています。</p>					
クラス配置・一般生との位置づけ					
<p>本校では、希望者への取り出し授業や放課後の個別対応はしっかりと行いますが、帰国生のための特別クラスを設けてはおりません。少年期・青年期のきわめて大切なこの6年間を、本校独自の中高一貫プログラムでぜひ学んでみてください。</p>					
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など					
<p>週7時間ある英語の授業のうち、リーダーの4時間については希望者を対象とした「取り出し授業」を行います(※2019年5月1日現在、高1で19名、中3で35名、中2で28名、中1で28名の生徒たちが参加しています)。「取り出し授業」は専属のネイティブスピーカーが担当し、その授業レベルは中1段階で現地校の7th grade程度であるとお考えください。その他に学校として登録している「eラーニング」学習システムがあり、英語の得意な帰国生は、学校や自宅で、自己の能力とベースに応じての自学自習が可能です。なお、2018年度から帰国生を対象に、国語が不得意な生徒を対象とした補習を放課後に実施しています。日本語能力検定試験への取り組み、あるいは小学生で学んでおくべき漢字の振り返りなど、帰国生特有の課題に適切に対応します。また、平常の補習授業として、中1から高3まで英語と数学の応用講座(希望制)と基礎補習(指名制)があります(※英語取り出し授業の生徒は、ネイティブによる別の英語補習を受講します)。夏・冬・春休みの長期休暇中には別途講習が組まれます。</p>					
入試に向けての事前準備や意識してほしいこと					
<p>本校帰国生入試において、いわゆる「難問・奇問」の出題は一切ありません。どの教科もたいへんオーソドックスな出題傾向であるとお考えください。基礎力の強化を常に意識しながら過去問を繰り返し解き、本校の問題に慣れておくことが大切です。入学後、海外経験豊かな生徒たちと同じ教室に学ぶことは、一般生にとって海外に留学することと同等の異文化体験となり得ます。日本国内で常識とされていることが、海外へ出ると全く通じないこともあるでしょう。帰国生にはそういった経験をたくさん本校に伝えていただきます。日々の学校生活を通じて恒常的に教室内が活性化し、良い意味での「化学反応」が起こることを、本校は強く期待しています。</p>					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
<p>帰国生入試開始の学年が高校3年生となり、今年度は中高6学年にすべて帰国生が在籍することになりました。したがって、帰国生の卒業生はまだ出ておりませんが、今後は帰国生が卒業後、多方面に活躍してくれることと思います。</p>					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
<p>中学3年・第3学期に、「ニュージーランド3ヶ月ターム留学」を実施しています。これは、ホームステイをしながら現地校の授業に参加するというもので、一昨年度は24名、昨年度は28名の生徒が参加しました。思春期真っ只中のこの時期に保護者の元を離れて生活することで、語学力の伸長のみならず自立心の確立がその大きな成果として報告されています。また、今年度よりアメリカの大学を中心とした「海外大学進学協定校推薦入試制度」を本校は導入しました。海外大学進学を考えている在校生には、大変力強い手助けになることでしょう。</p>					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
<p>本校は2014年度より帰国生入試を導入しました。できるだけ多様なバックグラウンドをもった帰国生が受験できるように、受験資格や入試科目、日程の部分を十分配慮しております。帰国生が入学後に大きなストレスを感じることなく楽しい学校生活を送れるように、中学生の指導に関して経験豊富な教員たちが、責任を持って帰国生の指導にあたります。どうぞよろしく願っています。</p>					